

地域おこし協力隊



9月6日から8日にかけて、「地域おこし協力隊全国女子会」が長野県木曾町で開催され、井口さんと香西で行ってきました。分科会、シンポジウム、おやきづくり体験、フェスタなど盛りだくさんの内容でした。



おやきづくり体験では、各地の特産品を具に持ち寄りました。ミートソース、ジャム、漬物などさまざまです。道志からはクレンソーンを持っていき、彩りよいおやきができました。

フェスタでは全国の協力隊が特産品やパンフレット等を並べ、出展しました。私たちは道志の水でいれたコーヒーとピクルス、協力隊で作成した冊子『道志手帖』をだしました。一般のかたや取材など、たくさんの方が訪れ、にぎわいました。

シンポジウムでは、各地の協力隊員がそれぞれの考えを答える形式です。すめられ、共感する悩みや考えに出会えました。

全国各地の協力隊に出会え、活動内容など情報交換ができ、楽しく、有意義な会でした。各地の取り組みに刺激を受け、道志でもさらにがんばっていききたいと思えます。
(香西恵)



出展のようす。コーヒーをいれる井口さん (2013.9.7)

東

京から道志村へ車で入ると、身に迫るように山々、木立の群れが迎えてくれます。その時、ほっと心が落ち着く自分がいて、山の存在に心が反応しているのを感じます。道志村に住み続けていたら、いつか山に関心がなくなるかな？でも心が反応しなくなるのかな？



さて、10月13日(日)、14日(月)に「木の駅どうし」で森林の心地よさ、楽しさ、重要性を体験するお祭りを開催します。間伐体験、森林レクチャー、ロケットストーブ作成ワークショップ、復刻した醤油搾り機展示等のプログラムを用意していますので、是非遊びに来てください。
(大野航輔)

早

いもので協力隊に加わり3ヶ月半が過ぎてしまいました。



畑では害虫や獣の被害にもやられましたが、モロコシ、トマト、キュウリ、オクラなどが実りを迎えました。今はそんな野菜達を「酢漬け」にした商品を試作中です。ようやく秘伝のレシピが完成し、残るはパッケージデザインです。今後は販売に向けて少しずつ商品を製造していく予定です。

一歩ずつの前進なのでアツと驚く報告ではありませんが引き続き頑張つてまいります。
(井口陽介)

それは風景や土地が自分に浸透した証拠？ 住む事で変化する価値観や感情があるとすれば、その変化をじっくり観察したいと思つていきます。

9

月上旬、無事「第一種狩猟免許」を取得しました！ 試験を受け



るまでは不安もありましたが、少しは勉強の成果があつて当日は落ち着いて受験できました。「狩猟」というこれまで知らなかった世界へ一歩踏み込めたように思います。

しかし、なにぶん猟は未経験なので、これから地域の方々にいろいろとお聞きしたいと思つております。若輩者ですが、その際はどうぞよろしくお願ひいたします！
(中島拓哉)

8

月18日みなもと体験館の月一イベントの手伝いをさせてもらいました。スタッフの皆さんからアドバイスをうけ、うどん作りや糸ノコを使った木工を教わりながら、お客様の対応をさせて頂きました。



9月5日、森のコテージで横浜市の小学4年生のキャンプのお手伝いをさせて頂きました。薪で火をおこし、飯盒炊飯とカレー作りをしました。家で料理の手伝いや食事の準備の手伝いをしない小学生が多かったので、貴重な体験の場ではなにかと思ひました。
(千々輪岳史)